

科目名		単位数	担当教員	区分
平成26年度以降	政治学原論	2	慶野 義雄	
平成25年度以前	政治学原論	2		
教職	教員の免許状取得のための選択科目			教職
	教科に関する科目(中学校(社会)):法律学、政治学			
	教科に関する科目(高等学校(公民)):法律学(国際法を含む)、政治学(国際政治を含む)			
授業の到達目標及びテーマ				言語
<p>国家論を中心として政治の原理、原則を学び、よき政治生活のための条件を考える。また、わが国の政治の実態について学ぶ。なお、この講義は、教職の教科科目であり、その旨配慮する。</p>				共通
授業の概要				専門基礎
<p>敗戦後遺症と機能主義的なアメリカ政治学の影響などにより、戦後政治学から国家論の影が薄くなり、国体論にいたっては皆無とあってよい状況が生まれた。また、権力を絶対悪と考えるか、あるいは権力を万能視するかは別とし、政治は権力現象なりとする政治観が蔓延し、政治の「まつりごと」(祭りに由来し権力によらざる国家国民の統合)の側面は無視されている。本講義は、国家論と国体論を中心に、政治の原理を考える。 なお、教員志望者に対して、本講義が健全な国民教育のためのヒントを提供できればと願っている。</p>				法律一般
授業計画				政治行政
<p>第1回:政治の概念、学習指導要領、教育基本法、政治教育 第2回:国家の本質1 第3回:国家の本質2 第4回:主権 第5回:天皇 第6回:国体 第7回:権力抑制と政治 第8回:民主主義 第9回:立憲政治 第10回:イギリスにおける議会制の発展 第11回:議会制民主政治の原理 第12回:わが国における国会 第13回:内閣 第14回:政党と圧力団体 第15回:政治腐敗と政治倫理 定期試験</p>				経営法務
テキスト				スポーツ福祉
慶野義雄『国民の政治学—保守主義の真髄』嵯峨野書院2940円				演習
参考書・参考資料等				25年度以前 専門基礎科目
慶野義雄他編『国家・憲法・政治』嵯峨野書院				
学生に対する評価				
学期末試験、小試験、平素の学習、出席などを総合して評価する。				